

第249回

「元気に百歳」クラブ・俳句サロン「道草」（令和8年1月）句会記録

令和8年1月15日（木）、私たち俳句サロン「道草」の新年出発の日です。進行の形に変わることはありませんが、近時、皆さんのお詠まれる句は、新しい季語を採用するチャレンジングマインド、十七音という短い句中に物語を語らせる工夫、タイムリーな言葉の挿入など、いろいろな努力の跡が見受けられます。

反面、出来上がった句の推敲時間が短いというのか、例えば「字余り」や、助詞（てにをは）の使い方に不十分さがあるのに、途中で句の見直しをせずに、提出してしまわれてはいないでしょうか。

また、「痘痕（あばた）も翳（えくぼ）」ではありませんが、詠まれた俳句が五七五に、リズム良く整っていたとはいえ、詠んだ作者とこれを読む読者の間には、もの事に対する好き嫌いの差、或いは使われた言葉に対する価値観の相違などがあり、受ける評価は定まりません。つまり「翳が痘痕」になってしまうこともあるのではないでしょうか。

もう一度、ご自身の詠んだ俳句を見直して下さい。仲間の句も読み直してください。句の完成度を上げるのは「舌頭に千転し、出来る限りの推敲をすること」と「字句を検読して誤りを犯さないこと、最適切な語句を十七音に使いきること」です。もう一步、もう一工夫の努力を根気よく積み重ねましょう。私も努力します。勉強します。

今月の投句参加者並びにリアル句会への参加者は次の通りです。

1月投句に参加された方（12名）

板倉歌多音さん、太田一光さん、奥田和感さん、金田月草さん、高瀬荻女さん、辻 柴楽さん、手嶋錦流さん、原 晶如さん、船戸清助さん、本間傘吉さん、森田多佳さん、芦尾白然。

句会に参加された方（8名）

一光さん、和感さん、荻女さん、柴楽さん、晶如さん、傘吉さん、多佳さん、白然。

本日の優秀句並びに獲得票数

令和8年1月の優秀句、並びにその中から天賞に推挙された句と、最多得票賞（☆印）の句は、下述の通りです。

◎『走り根の龍のごとくや初松籟』	荻女	天3☆7
◎『ひととせをいかに生きるか初明り』	多佳	天2☆7
◎『猪口二つ連れの用意の年酒かな』	白然	天2€4
◎『松に雪庭静まりて日暮るる』	錦流	天1€3
◎『大寒に裸の大木凜と立ち』	多佳	天1€2
◎『初釜の支度引き受け武者震ひ』	柴楽	天1€1
◎『事始めまつすぐ押して捺印す』	清助	天1€1
◎『初雪の積るを待てず窓開く』	晶如	天1€1
◎『ほろ酔ひて歌留多詣んず二つ三つ』	傘吉	☆8

荻女の句「走り根の龍のごとくや初松籟」が、天賞三つ、得票数7票を獲得しました。句意は龍のような走り根を持つ松に、新年初めての風が吹き、そこに淑氣ある景を醸し出してくれました。読者はその厳かさをキャッチしたのでしょうか。ですが、ここでも申し上げたように、言葉の一つ一つに、どのような定義がついているのか、ご自身も再度見直して、更なる優秀句を作り上げて下さい。

次に多佳さんの句「ひとせをいかに生きるか初明り」が、天賞二つと得票数7票を獲得しました。この句の季語は「初明り」、新年一月一日の早朝に昇ってくる朝日との対面です。作者はその朝日を拝して、これまで無事に生きて来られた人生を思い、来るべき一年を、いかに生きて行くべきかを朝日に無言で問われたのでしょうか。「厳かな初明りのように、変わることなく、明るく力強く生きていこう」という解が返って来たのではないでしようか。

ただ、「ひと言」にあるように、前向きの姿勢だけではなく、後ろ向きの姿勢と言う捉え方もあります。これを問われれば、後ろ向きの事態も勘案しつつ、常に前向きでありたいものです。

最多得票賞は、8票を獲得した傘吉さんの句「ほろ酔ひて歌留多諳んず二つ三つ」の上に輝きました。この句に天賞は付きませんでしたが、優秀句とのマーク8票を獲得しました。昭和10年から30年に少年少女時代を過ごした昭和のお正月、高度経済成長が励ましてくれていた平和な情景が懐かしく思い出されます。中七と下五の「歌留多諳んず二つ三つ」に、読者の共感が集中したように思われます。

本日の優秀句は次の句も入ります。

本日の天賞一つ獲得の句に下述の五句を合わせて、十句には何か不足するものがあると思われます。是非ともこの句を再度見直し、推敲されることを望みます。

- ◎ 『夫逝きて音だけを聴く冬花火』 歌多音
- ◎ 『まつすぐに湯煙り昇る小春かな』 歌多音
- ◎ 『年ごとにメールに代はる年賀状』 和感
- ◎ 『初湯浴び煌めく裸体交差せり』 柴樂
- ◎ 『海渺渺霊峰富士は雪衣』 清助

何か、今一つ読者に訴求するポイントが足りなかつたのではないか。この句を推敲して、さらに磨きのかかった句にして下さい。字句の一つ一つに、最適のフレーズに拘わり執着すれば、句が活き活きとしたものになるのではないか。私も努力致します。勉強します。

以上（自然記）